

夢に
向かって
前進!パナソニックエイジフリー介護チェーン住之江・堺
社長さんに聞きました。志高く、ゆとりと笑顔のある暮らしをお届けしている、
各地のエイジフリー介護チェーンの方々をご紹介します。リース工業株式会社
社長 河上繁宏様今回は、大阪府大阪市で住之江店、堺市で堺店を展開されている
リース工業株式会社 河上繁宏社長にインタビューさせていただきました。

自分の夢にまっすぐに…

自分の思ったことは必ずやり遂げる河上社長。周囲の反対を押し切った
の学生結婚、若くしての独立・起業と、次々に思いを実現して来られました。もともと、実家にご商売を営んでいた影響もあり、ご自身も「社会に出
たら、10年後頃には必ず独立する」と決意されていました。実際に、就職し、営業を十数年経験した後、建設機器を扱うリース工業
株式会社を設立。その後、福祉関係で仕事経験のある息子さんが入社され
たのを期に、介護部門を設立し、現在に至ります。「自分の思いに正直に生きる」ということは、すべてに責任を持つということでもあります。
社長ご自身も、若くして家庭を持ち、経営者となり、責任を背負いながら、「悩んでも死ぬこと
はない」と、何があっても最後には前を向いて、進んでこられたそうです。いつまでも好奇心を失
わず、健康で smart
な老人になりたいとい
う河上社長。長年続け
ているゴルフの他に、
ピアノやダンスもされ
ているそうです。

心のままに正直に謙虚に…

社長の人生の転機、信念、そして、これからの目標をおうかがいしました。

「30代半ばで起業し10年ほど経った頃、いかに周りから教えられ、助けられ、成長させてもら
ってきたのかということに気がついた。それから、公私共に何事にも意義を持って取り組むよう
に変化しました。いわば、この気づきが転機といえます。いかに優秀な人材であっても、周囲のフォローやサポートがなくては、事を成すことはできま
せん。まずはこの事実気付くことが大切です。前に出て活躍する人、裏方となってサポートを
する人、各々の立場に立って考えられる『思いやり』を持つことができれば、自分の力を発揮し
ながらも、謙虚でいられるのではないのでしょうか。また、努力は、自分自身のためにしていると、やがて結果として周囲のためになっていくもの。
これは、スタッフにもいつも言っていることですが、自分の人生を豊かに生きて欲しいという願
いもあり、『努力を惜しむな』と話しています。最近、自分自身も年齢による身体の変化を感じ、これまで以上に『介護』という分野の一翼を
担う重要性をあらためて認識しています。お店として、お客様の人生に役立つ存在価値を高め、
より多くの地域に貢献できるよう邁進し、私自身も努力を惜しまず、正直に謙虚に生きようと常
に意識し、努めています。」

お話を伺い、悩むことや努力が人生の貴重な糧になると感じました。ありがとうございました。(譜久村)